

# 9 教育課程表

## □ 総合学術研究科人間文化学専攻(令和6年度入学生用)

授業科目の名称	配当年次	前後期別		単位数又は時間数			授業時間数	担当教員(非常勤) ☆マークは代表教員	備考
		前期	後期	必修	選択	自由			
総合学術研究科人間文化学専攻									
専攻共通									
人間文化学特論	1・2	○		2			30	☆工藤, 草薙, 目黒, 栢下, 杉山	4単位(必修科目を含む。)以上履修
生活文化史特論	1・2		○		2		30	☆鄭銀, 鈴木康, 谷本, 辻	
国際保健・栄養協力論	1・2	○			2		30	(三好)	
言語文化研究分野・社会文化研究分野共通									
国際文化論	1・2		○		2		30	☆吉本, 岡本弘, 鄭遇	2単位以上履修
栄養科学研究分野・健康管理科学研究分野共通									
研究方法論	1・2	○			2		30	☆北台, 鍛島, 山岡, 神原, 三浦	
英語学特論	1・2		○		2		30	草薙	令和6年度開講せず 令和6年度開講せず 令和6年度開講せず 24単位(研究指導教員が担当する演習科目4単位及び研究指導教員が属さない研究分野から4単位以上を含む。)以上履修 令和6年度開講せず 令和6年度開講せず
英語学研究 I	1・2	○			2		30	草薙	
英語学研究 II	1・2		○		2		30	草薙	
英語表現特論	1・2	○			2		30		
英語表現研究 I	1・2	○			2		30		
英語表現研究 II	1・2		○		2		30		
英語教育学特論A	1・2	○			2		30	本岡	
英語教育学特論B	1・2		○		2		30	馬本	
中国語学特論	1・2		○		2		30	工藤	
韓国・朝鮮語学特論	1・2		○		2		30	鄭遇	
韓国・朝鮮語学研究 I	1・2	○			2		30	鄭遇	
韓国・朝鮮語学研究 II	1・2		○		2		30	鄭遇	
日本語学特論	1・2		○		2		30	小川俊	
日本語学研究 I	1・2	○			2		30	小川俊	
日本語学研究 II	1・2		○		2		30	小川俊	
言語学特論	1・2		○		2		30	中石	
言語学研究 I	1・2	○			2		30	中石	
言語学研究 II	1・2		○		2		30	中石	
英米文学特論A	1・2		○		2		30	栗原	
英米文学研究A I	1・2	○			2		30	栗原	
英米文学研究A II	1・2		○		2		30	栗原	
英米文学特論B	1・2	○			2		30		
英米文学特論C	1・2		○		2		30	(天野)	
中国文学特論A	1・2		○		2		30	工藤	
中国文学研究A I	1・2	○			2		30	工藤	
中国文学研究A II	1・2		○		2		30	工藤	
中国文学特論B	1・2	○			2		30		
日本語表象特論	1・2	○			2		30	福田	
日本語表象研究 I	1・2	○			2		30	福田	
日本語表象研究 II	1・2		○		2		30	福田	
日本文学特論A	1・2		○		2		30	目黒	
日本文学研究A I	1・2	○			2		30	目黒	
日本文学研究A II	1・2		○		2		30	目黒	
日本文学特論B	1・2	○			2		30	西本寮	
言語文化演習 I	2	○			2		30		
言語文化演習 II	2		○		2		30		

授業科目の概要

授 業 科 目 の 概 要	社 会 文 化 研 究 分 野	比較社会論	1・2	○			2		30	☆植村, 富田和, 和田	24単位(研究指導教員が 担当する演習科目4単位 及び研究指導教員が属さ ない研究分野から4単位 以上を含む。)以上履修		
		東アジア地域特論	1・2		○			2		30		植村	
		東アジア地域研究 I	1・2	○					2			30	植村
		東アジア地域研究 II	1・2		○				2			30	植村
		日本地域特論	1・2	○					2			30	和田
		日本地域研究 I	1・2	○					2			30	和田
		日本地域研究 II	1・2		○				2			30	和田
		東アジア地域史特論A	1・2	○					2			30	岡本弘
		東アジア地域史研究A I	1・2	○					2			30	岡本弘
		東アジア地域史研究A II	1・2		○				2			30	岡本弘
		日本地域史特論	1・2	○					2			30	(光成)
		英米文化史特論	1・2		○				2			30	吉本
		英米文化史研究 I	1・2	○					2			30	吉本
		英米文化史研究 II	1・2		○				2			30	吉本
		日本文化史特論B	1・2		○				2			30	鈴木康
		日本文化史研究B I	1・2	○					2			30	鈴木康
		日本文化史研究B II	1・2		○				2			30	鈴木康
		比較文化特論	1・2	○					2			30	鄭銀
		比較文化研究 I	1・2	○					2			30	鄭銀
		比較文化研究 II	1・2		○				2			30	鄭銀
		東アジア社会文化特論	1・2	○					2			30	上水流
		東アジア社会文化研究 I	1・2	○					2			30	上水流
		東アジア社会文化研究 II	1・2		○				2			30	上水流
		教育認知心理学特論	1・2		○				2			30	向居
		教育認知心理学研究 I	1・2	○					2			30	向居
		教育認知心理学研究 II	1・2		○				2			30	向居
		社会文化演習 I	2	○					2			30	
		社会文化演習 II	2		○				2			30	
		栄 養 学 研 究 分 野	食品学特論	1・2	○				2			30	谷本
食品学研究 I	1・2		○				2		30	谷本			
食品学研究 II	1・2			○				2		30	谷本		
食品学研究 III	1・2		○*	○*			2		30	谷本			
食品化学特論	1・2		○				2		30	(上野聡)			
基礎・応用栄養学特論	1・2		○				2		30	山岡			
基礎・応用栄養学研究 I	1・2		○				2		30	山岡			
基礎・応用栄養学研究 II	1・2			○				2		30	山岡		
基礎・応用栄養学研究 III	1・2		○*	○*			2		30	山岡			
老年栄養学特論	1・2			○				2		30	栢下		
老年栄養学研究 I	1・2		○					2		30	栢下		
老年栄養学研究 II	1・2			○				2		30	栢下		
老年栄養学研究 III	1・2		○*	○*			2		30	栢下			
給食経営管理特論	1・2			○				2		30	杉山		
給食経営管理研究 I	1・2		○					2		30	杉山		
給食経営管理研究 II	1・2			○				2		30	杉山		
給食経営管理研究 III	1・2		○*	○*			2		30	杉山			
公衆衛生学特論	1・2			○				2		30	安武		
公衆栄養学特論	1・2			○				2		30	森脇		
公衆栄養学研究 I	1・2		○					2		30	森脇		
公衆栄養学研究 II	1・2		○				2		30	森脇			
公衆栄養学研究 III	1・2	○*	○*			2		30	森脇				
臨床栄養学特論	1・2		○				2		30	神原			
栄養科学演習	1~2		○				8		120	谷本, 山岡, 栢下, 杉山, 森脇			

授 業 科 目 の 概 要	健康 管 理 科 学 研 究 分 野	腫瘍学特論	1・2		○		2		30	北台	令和6年度開講せず  24単位(研究指導教員が 担当する演習科目8単位 及び研究指導教員が属さ ない研究分野から2単位 以上を含む。)以上履修
		腫瘍学研究Ⅰ	1・2	○			2		30	北台	
		腫瘍学研究Ⅱ	1・2		○		2		30	北台	
		腫瘍学研究Ⅲ	1・2	○*	○*		2		30	北台	
		分子細胞生化学特論	1・2	○			2		30		
		運動生理学特論	1・2	○			2		30	鍛島	
		トレーニング科学特論	1・2		○		2		30	三浦	
		トレーニング科学研究Ⅰ	1・2	○			2		30	三浦	
		トレーニング科学研究Ⅱ	1・2		○		2		30	三浦	
		トレーニング科学研究Ⅲ	1・2	○*	○*		2		30	三浦	
		スポーツ環境科学特論	1・2	○			2		30	辻	
		スポーツ環境科学研究Ⅰ	1・2	○			2		30	辻	
		スポーツ環境科学研究Ⅱ	1・2		○		2		30	辻	
		スポーツ環境科学研究Ⅲ	1・2	○*	○*		2		30	辻	
健康管理科学演習	1~2		○		8		120	北台, 三浦, 辻			

※栄養科学研究分野及び健康管理科学研究分野の“○○研究Ⅲ”の履修は、研究指導を受けている教員の授業科目の履修に限る。

※栄養科学研究分野及び健康管理科学研究分野の“○○研究Ⅲ”は、前期または後期に開講することとし、開講期は担当教員と協議の上、決定する。

※栄養科学演習及び健康管理科学演習は修士論文作成に係る演習科目であるため、1年から2年の4学期を通して履修すること(長期履修学生も1年から2年に履修すること)。ただし、単位認定は修士論文を提出する学期に行う。